

# カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成30年12月20日
主管学校名	宮城教育大学附属幼稚園
P T A会長名	佐々木 理恵子 (幼稚園) 目崎 由美 (特別支援学校)

実施概要	主管校	宮城教育大学附属幼稚園
	交流校	宮城教育大学附属特別支援学校
	実施活動名	宮城教育大学附属特別支援学校訪問
	実施日時	平成30年10月4日 (木)
	実施場所	宮城教育大学附属特別支援学校
	実施目的	幼稚園保護者が特別支援学校を訪問し、支援学校の生徒や保護者と交流を深める事により、実際の特別支援学校に対する理解と知識、教養を深め、12月と2月に行われる園児と生徒の交流基盤を作ることを目的とする。
	実施内容	特別支援学校を訪問し、生徒の授業風景や幼稚園で行われるバザーと特別支援学校のお祭りで出品予定の作品、作業をする木工室などを見学する。その後、副校長先生の講話を受ける。
	実施方法	幼稚園から貸し切りバスにて支援学校へ移動。3つのグループに分かれ支援学校の先生の説明を受けながら、生徒さんの授業風景、木工室、作品の見学をし、その後、講和を受ける。
参加人数	幼稚園保護者39名、特別支援学校 (保護者4名、高等部生徒約25名、教師5名)	

報告事項	内容	<p>貸し切りバスにて幼稚園から支援学校へ移動し、3つのグループに分かれ、グループごとに支援学校の先生、保護者についていただき、授業の関係で実際の作業風景は見学できなりましたが、木工班、総合サービス業班、陶芸班の各作業室を順にまわり説明を受けながら見学しました。</p> <p>木工班では、卒園記念品の製作過程や、得意な作業ごとの班にわかれて製作している等詳しく説明していただきました。</p> <p>途中、高等部生徒さんの委員会活動や演奏と歌を聴くことができたグループもあったようです。</p> <p>今年は、校長先生のご厚意により小学部の校舎も見学させていただき、校長先生のサバイバル飯の授業を見学することができました。</p> <p>次に、副校長先生より「流汗拓道」のご講和を頂き、障害の有無によらず「できることを見つけ、育て、伸ばす」・・・生きる力ではなく「生き抜く力を見抜く力」という副題のもと、副校長先生が経験されたエピソードを拝聴しました。</p> <p>帰日も貸し切りバスにて幼稚園へ移動し、参加者へのアンケートを実施しました。</p>
	結果	<p>特別支援学校における実際の活動や授業の様子を見学することができて、双方の保護者の良い理解の場になりました。</p> <p>特に、卒園予定の年長児をもつ保護者は、高等部の生徒さんが今まで習得してきた技術を基に大切に卒園記念品を作っていることを知る機会になり、そのことを子どもへ伝えることで、2回目の共生プロジェクトへの足掛かりとすることができました。</p> <p>副校長先生の講話では、先生の今までの指導経験の中で印象に残っているエピソードを4つお話していただきました。特に、「できることを見つけ、育て、伸ばす」や「何ができないかではなく、何ができるかに注目する」など、障害の有無によらず即実践できるような教育のありかたを学ぶことができました。</p>
	所感	<p>幼稚園から離れている特別支援学校へ行くにはカンガルーシップ活動の共生プロジェクトの助成によって成り立っております。参加者の感想からも伝わるように、訪問前後で保護者の意識・理解も格段に深まっております、このような貴重な交流会は今後も継続していくべきだと考えます。</p> <p>授業中にも関わらず毎年快く訪問を受け入れてくださる支援学校の先生方、生徒の皆さんに感謝いたしますとともに、積極的な交流を進めていけるよう努力してまいります。</p>

添付書類

活動記録写真1枚、参加者感想1枚、収支決算書1枚、領収書添付用シート

2 | [テキストの入力]



## カンガルーシップ活動

# 共生プロジェクト参加感想

提出日 平成30年12月20日

学校名 宮城教育大学附属幼稚園

- ・初めて参加しました。よく分からず参加しましたが、行って良かったと思いました。この学校に着いて、聞いたこと見たことは、ほとんど今まで知ってなかった。
- ・特別支援学校について知らない事ばかりでした。子供達の作品を見たり、触れて、生徒たちの頑張りがよく分かりました。
- ・附属幼稚園に居ながら特別支援学校のことは何も知らずにいました。今回きっかけができてとても良い経験となりました。
- ・校舎内もくまなく見学させていただき、また作業の説明もあったのでよくわかることができました。特別支援学校の在り方について考える良い機会となりました。生徒さんが楽しそうに活動しているのが分かり良かったです。
- ・初めて特別支援学校を見学でき、勉強だけでなく一人一人の特性に合った、何ができるかという事を考えた教育がされている事に触れられて良かったです。
- ・初めて参加しましたが、支援学校の先生方、子供達がとても一生懸命で雰囲気もよく、改めて育児について考え直せる機会となりました。
- ・短い時間ではありましたが、特別支援教育や学んでいる子供達を知ることができて良かったです。今後も続けていってほしい企画だと思いました。
- ・どの先生も笑顔で子供達に接していらっしゃるということが印象的で、最近の自分の鬼の形相を反省しました。中学部の演奏に大変感動しました。RPGがこんなにいい歌だったんだと気付きました。きっと本番も大丈夫ですね。訪問をさせていただいたのに自分と向き合う機会となりました。素晴らしい企画をありがとうございました。
- ・普段交流することのない支援学校の様子が分かってとても良かったです。
- ・特別支援学校を実際に見て話を伺うことができ、いい勉強になりました。子供達の様子が見られて良かったです。
- ・良かったです。
- ・小中高を見学でき、とても良かったです。
- ・特別支援学校を回って見れてとても良かったです。作品の完成度の高さにびっくりしました。
- ・普段なかなか見ることができない様子を見ることができ良かったです。
- ・障害があってもなくても子供から学びがあるというところで教育の根本は同じだと思いました。日々忙しく過ごす中で、子育てにおける小さな感動を見過ごしがちになってしまいますが、自分の人生の中で輝ける時にあるのだという事を改めて感じました。
- ・時間が短く、校舎見学がすべて出来なかったのが残念ですが、他の学校の先生の話を知る機会はありませんので勉強になりました。
- ・とても良かったです。子供達の歌を聞けたり、作品を見ることで心が通じ合えたような気持ちになりました。選挙中のところは、緊張感が伝わってきました。大切なことをしっかり学んでいるんだなと感じました。
- ・説明がとても丁寧で、先生の生徒への想いが感じられて感動しました。
- ・中等部の音楽発表会の練習はとても素敵でした。一つの事に一生懸命取り組む姿に感動しました。
- ・このような機械があることで、視野も知識も広がり、良い企画だと思いました。
- ・大人の遠足みたいで楽しかったです。
- ・良かったです。樫村先生の講演会にも行こうと思います。
- ・四校園のつながりは大切なので今回特支さんの活動を拝見することができて良かったです。
- ・校内の授業見学で演奏を見ることができたのですが、とても素晴らしく色々考えさせられました。副校長先生のお話はもっと聞いていたいと思い、充実した内容だったと思います。ありがとうございました。
- ・沢山見学させていただけて良かったです。
- ・支援学校内の見学では、とても素晴らしい生徒さんの作品を見ることができ良かったです。来年のふとくまつりに参加して、木工品や陶芸品を購入したいと思った。
- ・附特の先生方やPTA役員の方々に色々説明していただき、校内の環境や子供達の様子が見れ良かったです。副校長先生の講話はもっと聞いてみたかったです。